

生産への考え方と原料について

本カタログ掲載品はすべて、日本のものづくりの経験とデザインの力を持ちいて、ミャンマーの素材から、ミャンマーの人々が手仕事で作ったオリジナル商品です。木工品は、以下のミャンマー産木材および、日本の食品衛生法適合品のマレーシア製の透明ポリウレタン塗料を使用しています。



赤木

- 現地名ガディ。カンラン科。
- 木肌は滑らかで堅い。
- 赤みがかった褐色を持ち、色ムラはあまりなく、木目も目立たない。
- 学名: *Protium serratum*



鉄刀木(タガヤサン)

- 正式には紫鉄刀木と呼ばれる。マメ科。非常に硬い木で水に沈む。
- きれいな木目が特色で、黒に近いこげ茶色から薄茶の茶系統の色。
- 学名: *Millettia pendula*



アジアウォールナット

- 現地名タウチャン。マメ科。
- 水に沈むほどの重厚な材質で耐久性が高い。
- 深みのあるダーク系の色調で、重厚さを表現できる新感覚の素材。
- 学名: *Terminalia tomentosa*



ツゲ

- ビルマツゲ(シャムツゲの仲間)、アカネ科。
- 木目は密で木肌は滑らかで堅い。ヒノキの様な自然な木の色調。
- 学名: *Adina cordifolia*



黒檀

- カキノキ科、別名エボニーとも呼ばれる。世界で最も重い。
- 本黒檀と縞黒檀があり、箸やカトラリーに本黒檀を、名刺入れに縞黒檀を使用。
- 学名: *Diospyros ebenum* (本黒檀)



チーク

- 世界3大銘木の一つ。木材の王者。ミャンマーは世界一のチーク産地。
- 木目は密で耐久性抜群。ゆがみが生じにくい。木肌は滑らか。
- 学名: *Tectona grandis*



漆

- ミャンマー漆が採れる樹木。重厚な堅木で木肌はきれいな赤色の優れもの。
- 乾燥すれば漆によるカブレはなくなり、鉄刀木より堅い木質で磨くと滑らか。
- 算出量の少ない貴重な樹木。
- 学名: *Gluta usitata*



ビルマ松

- 現地名パインウッド
- 木肌は白く滑らかで綺麗な木目。
- 学名: *Pinus merkusii*



マレーカリン (植林材の利用促進)

- マメ科、4月に黄色い花が咲くカリンの一種。
- 木肌はキツネ色。材質はやや重厚で滑らか。
- ミャンマーの気候に適して育ちやすく、ミャンマーでは街路樹として植えられる。
- 加工に適した特長を生かして、器やカップに使用。
- 学名: *Pterocarpus indicus*



ユーカリ (植林材の利用促進)

- 現地呼称もユーカリ。
- コアラが葉を食べることで有名で、オーストラリア原産で乾燥に強い。明瞭な乾季がある熱帯地方で、製紙パルプの原料としてさかんに植林されている。
- 材質は大変強く、丈夫でやや赤みがある。新しい木材のために現地では用途が限られ、薪材などに利用。
- 乾燥方法の工夫により、優れた食器を作ることができると判明。
- 学名: *Eucalyptus spp.*

